

<同時記者発表>

高松サポート記者クラブ

番町記者クラブ

令和3年10月25日

四国地方整備局

防災グループ

松山河川国道事務所

TEC-FORCE ドローン班による被災状況調査訓練を実施します ～ 多発する災害に備えてスキルアップを ～

四国地方整備局では、災害発生時に被災状況を安全かつ効率的に把握できるよう、新たにTEC-FORCE^{※1)}にドローン班を設置しました。

「ドローン班」の実働訓練として、愛媛県東温市の重信川直轄砂防の^{しぶたに}渋谷第2号堰堤において、実際の被災現場を想定した被災状況調査訓練を行います。

訓練では国土交通省の衛星通信回線を活用した設備（Car-SAT）と連携し、ドローンが撮影する映像をリアルタイムに共有を行います。

また、当日は全測連^{※2)}四国地区協議会との災害協定に基づいた合同訓練も実施します。

※1) TEC-FORCE (Technical Emergency Control FORCE) : 緊急災害対策派遣隊

※2) (一社)全国測量設計業協会連合会

訓練日時：令和3年10月28日（木） 14:30～15:30

※雨天等の場合は、11月19日（金）14:30～15:30に延期します。

訓練場所：愛媛県東温市^{ませ}松瀬川地先の渋谷川にある渋谷第2号堰堤 別添位置図参照

訓練概要：別図 連携概要のとおり

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

国土交通省四国地方整備局 防災グループ

Tel: 087-811-8310 (直通)

○災害対策マネジメント室長 松下 越夫 (内線 2181)

松山河川国道事務所 Tel: 089-972-0034 (代表)

副所長

藤田 博史 (内線 204)

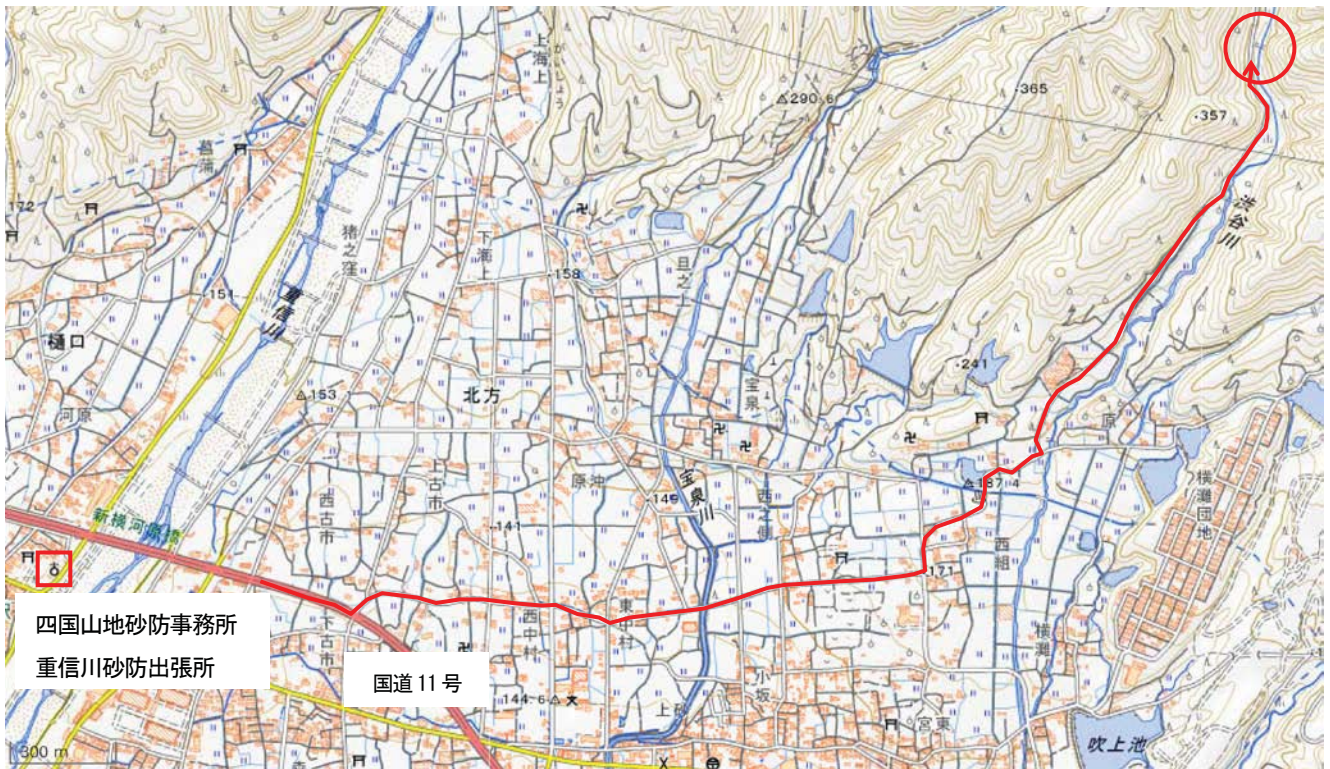
○は主たる問い合わせ先



【訓練場所位置図】

—広域—

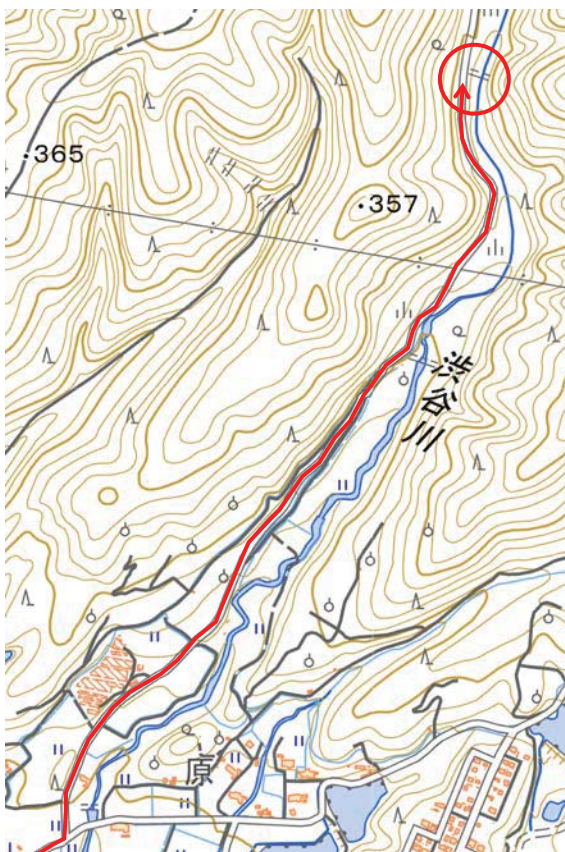
渋谷第2号堰堤



出典：国土地理院ウェブサイト
(<https://maps.gsi.go.jp>)

—拡大—

※途中、道が狭いためご注意ください。



出典：Google Earth
(<https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/>)



出典：国土地理院ウェブサイト
(<https://maps.gsi.go.jp>)

●連携概要(システム概要)

- ◆国土交通省の衛星通信回線を活用(Car-SAT)
- ◆Car-SATは、走行しながら映像送信が可能(ドローンとの連携時は停車)
- ◆ドローンとの連携時は、Car-SAT搭載カメラの代わりに受け取ったドローン空撮映像を送信
- ◆国土交通省の映像共有システムにて本省、四国地整でリアルタイム映像を共有

【特徴】

- ◆衛星通信回線は国土交通省専用回線のため、災害時も使用可能
- ◆車が入れる場所ならどこでも通信可能だが、南南東(通信衛星方向)が開けている必要がある

